

マスター・レガッタ、雲の湖の賑い

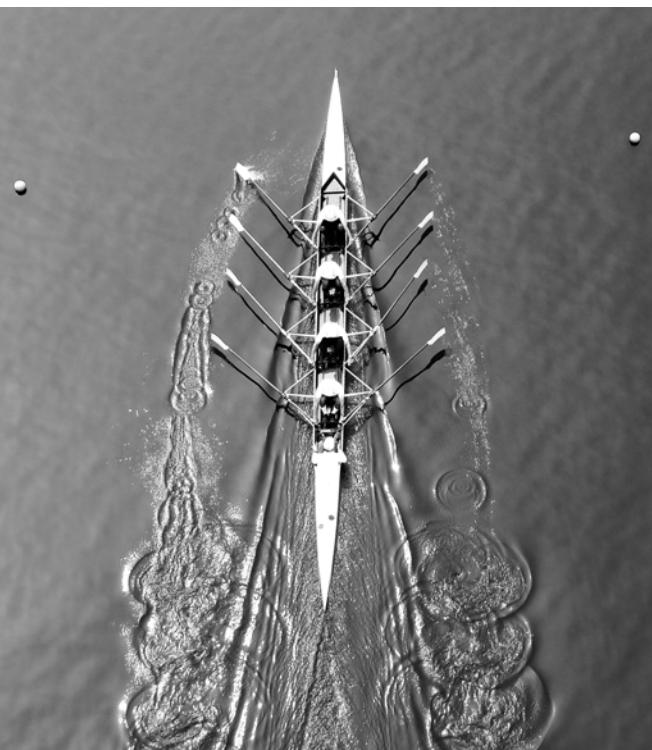
島根県雲南市と宍道湖町にまたがる、宍道湖・さくらおろち湖周辺地域の自然とそこに暮らす人の富みを元気なものにしていくNPOの情報発信紙です。

第49号

5月16日～17日の2日間、1000メートルの公認ボートコースを持つさくらおろち湖でボート競技の全国大会が行われました。第8回全日本マスター・レガッタで、参加資格は28歳以上、平均年齢80歳以上のカテゴリーもありました。



▲小雨が霧のようで、美しかった、競技を待つカラフルなボートの列。



▲スサノオ大橋から撮影した4人で漕ぐスカル競技「舵手付きクオドルブル」です。漕ぎ手1人がシングルスカル、2人がダブルスカル。16日の天候は朝のうち小雨が降り、手がかじかむほど寒かったのが、午後からはみるみる晴れ間が広がり、暑いくらいになりました。湖面に描かれる水の波が美しく広がっていくのを、声援とともに眺め楽しむことができました。

公益社団法人日本ボート協会の主催で、さくらおろち湖に全国各地から111団体、117選手がエントリー。前日には三万屋で1200人以上が参加した歓迎会もありました。地元の旅館やホテルにもたくさん宿泊があつたようです。

「みざわの館」に泊まりました

地元の老夫婦からは「若い人がこげないにこられーとにぎやかでいいね」と。ほんとよかっ

けど、本当によくしていただきてよかったですよ」という女性チームの声も聞きました。

地元の老夫婦からは「若い人がこげないにこられーとにぎやかでいいね」と。ほんとよかっ

けど、本当によくしていただきてよかったですよ」という女性チームの声も聞きました。

地元の老夫婦からは「若い人がこげないにこられーとにぎやかでいいね」と。ほんとよかっ

けど、本当によくしていただきてよかったですよ」という女性チームの声も聞きました。

たです。施設が大きいだけに、賑いあってこそですよね。

会場で地元の感想を聞くと、「湖も山もびっくりするほど美しかった」「食べ物がなんでもおいしい」と返ってきたのですが、それでも「道がわかりにくくて迷う。標識や目印が少なく、ナビが古いと案内してくれない」という声は耳が痛かったです。

そうなんです。標識などもそうですが、案内が足りないんだろうとは常々感じます。そこで……さくらおろちでは、まず、わかりやすく、楽しく、正確な案内地図を、今年こそつくらう!と計画しています。アイデアや意見などいただければ幸いです。

6月の一冊

「たったひとりのオリンピック」
『スローカーブを、もう一球』
山際淳司著・角川文庫所収

レガッタにちなみむ短いノンフィクションのご紹介。大学生活を麻雀に明け暮れる中、オリンピックに出ようと、ある日突然思い立った津田真夫のストーリー、「たったひとりのオリンピック」です。

「使い古しの、すっかり薄く丸くなってしまった石鹼を見て、ちょっと待ってくれという気分になってみたりすることが、多分、だれにでもあるはずだ」……摩耗していく石鹼がまるで自分のようなじゃないかという地点から、その流れに抗おうとする人間は、つねにクールであることを求められるのでしょうか。波にまれないためにも。スポーツの観方を深めてくれるお勧めの短編です。

NPO法人さくらおろち総会開かる



さくらおろちは通常総会を開催し、平成26年度の事業報告と決算報告、会計監査報告、今年度の事業計画案と予算案が承認されました。決算書や予算書などはウェブ公開しております。

今年度の主な事業を羅列ではあります。

●里山ボランティア……上下流域交流と拠点活用をかねた体験型水源地域環境教育事業。

●小人（小学生）向け水源地域環境教育事業……尾原ダムや湖、森、農地での体験・見学・写生会による環境教育。

●さくらおろちの食べごと塾

……さくらおろち湖周辺地域を

体験の様子。松江市出雲市から多くの参加者があります。

●斐伊川流域の食の祭典……しまね社会貢献基金による事業。

●尾原農村公園管理……指定管

理業務

●さくらおろち湖祭り……今

度は10月18日の日曜日に開催さ

れています。

●他にもさくらおろち湖祭り……

事業、環境保全事業等を開催し、

斐伊川流域の流域圏交流と情報

の発信を通して、元気な地域づ

くりに邁進してまいります。

ありますが、左から記載します。
●さくらおろち湖スポーツ競技施設管理……自転車とボート競技の施設の管理受託。

●みーものの森づくり事業……自然景観と環境の保全整備。
●奥出雲まみじと体験……移住希望者受け入れのステップとなる一泊以上の体験プログラム。

●竹と山の学校……竹林整備と利活用の研修・セミナーを、都

市部と山村部の交流をはじめて

実施する環境保全教育事業。

●斐伊川流域の食の祭典……しまね社会貢献基金による事業。

●尾原農村公園管理……指定管

理業務

●さくらおろち湖祭り……今

度は10月18日の日曜日に開催さ

れています。

●他にもさくらおろち湖祭り……

事業、環境保全事業等を開催し、

斐伊川流域の流域圏交流と情報

の発信を通して、元気な地域づ

くりに邁進してまいります。

●奥出雲山村塾～竹山開拓・竹

紙づくり……6月から竹伐りを

はじめます。紙をつくる・畑を

つくる・チップを活用する、な

どメニューは様々。日時場所な

どはお問い合わせください。

●最新情報は「さくらおろち湖

周辺を100%楽しむサイト」

にて锐意更新してまいります！

●竹紙づくりで。これ、竹の繊維です。

<p